

県内不審電話情報一覧

発生日	発生場所	不審電話の内容	被害の状況
令和7年9月29日	高岡市 射水市 立山町	被保険者に「保険局」を名乗る自動音声が流れる電話があった。「1」をプッシュするよう案内されたため、不審に思いすぐに電話を切ったが、その後同じ番号から2回電話がかかってきた。 確認のため富山県後期高齢者医療広域連合に電話した。	なし
令和7年9月下旬	富山市	被保険者に「保険庁」を名乗る自動音声が流れる電話があった。「1」をプッシュするよう案内されたため、電話機の1番を押すと、電話の相手先から「宮城県の医療機関からあなたの名前で睡眠薬が出されている。同名の方がいるので、本人確認をしたい。」とあった。その後、相手先が個人情報を聞き出してきたことから、不審に思い電話を切った。 確認のため富山県後期高齢者医療広域連合に電話した。	なし
令和7年11月17日	高岡市	被保険者の留守番電話に「保険証」が使えなくなるというメッセージが残されていた（架電の相手先までは聞き取ることができなかった）。 不審に思い市役所に電話した。	なし
令和7年11月18日	高岡市	被保険者に男性の声で「療養費の書類が未提出である。土曜日だが厚労省の依頼で架けている。」という電話があった。電話の相手先から続けて「〇〇さんですか？家族は他にいますか？」と聞かれたため、「配偶者がいる。」と答えると電話が切れた。 不審に思い市役所に電話した。	なし
令和7年12月5日	黒部市	高齢男性に「保険局」を名乗る自動音声が流れる電話があった。電話機の「1番」を押すよう促されたため、不審に思いすぐに電話を切ったが、その後も複数回にわたり同様の電話がかかってきた。 確認のため市役所に電話した。	なし
令和7年12月16日	黒部市	高齢女性に女性の声で保険証の有効期限等の確認という内容の電話があった。電話機の「2番」を押すよう促され、2番を押したが繋がらなかったため電話を切った。 確認のため市役所に電話した。	なし